

浅井北だより



☆よく考え自ら学ぶ子 きまり正しく心豊かな子 健康でたくましい子☆

令和6年11月号

学びを深める子どもたち

今年は、11月に入っても夏日を記録する日がありましたが、子どもたちは学習に、運動に、遊びに、学年や学校などの行事に、とてもすてきな笑顔で取り組み、学校生活を送る姿が多くみられました。11月18日（月）、19日（火）の学校公開日には、とても多くの保護者の方にご参観いただき、誠にありがとうございました。子どもたちは、保護者の方の姿を確認すると笑顔になり、がんばろうと気持ちを新たにすることが見られました。

18日（月）には、国際理解教育の一環として、一宮市の国際交流推進課からイタリアの方を派遣していただき、イタリアの文化等について学習し、交流を深めました。また19日（火）には、情報教育の一環として、e-ネットキャラバンの講師をお招きし、ICTリテラシーについて学習しました。平生の授業の様子だけでなく、学校が取り組んでいるものを保護者の方にも見ていただくこと、今回の学校公開時にこれらの学習を取り入れました。子どもたちがこれから進んでいく社会には実に様々なことがあります。少しでもその社会に対応できるよう、今後も機会をとらえて学習していきたいと思えます。

11月8日（金）・9日（土）には6年生が「修学旅行」に、そして11月13日（水）には1～5年生が「校外学習」に出かけました。修学旅行では奈良・京都方面に出かけ、社会の歴史で学習した建物や街の雰囲気を感じること、これまでの学びを深めることができました。1・2年生は長久手市にある「愛知県児童総合センター」（愛・地球博会場内）に出かけました。2年生と1年生がペアになり、協力して施設内を見学したり、一緒に遊んだりしました。3年生は犬山市にある「リトル・ワールド」に出かけました。国際理解教育を進めていることもあり、施設では様々な国の文化や習慣などについて見学して学習を進めました。4年生は岐阜県の「木曽三川公園」、三重県の「輪中の郷」に出かけました。社会科の授業で学習をしていますが、施設内のビデオを視聴したり、実際の様子を見たりすることで授業の内容を体感でき、より深く理解することができました。5年生は豊田市にある「トヨタ会館」に出かけました。残念ながら自動車組立工場を見学することはできませんでしたが、日本の社会を支える自動車工業について見聞きし、学習を進めました。学校の授業の中でコンピューターが導入され、映像や画像などをすぐに見ることができるようになりましたが、学校を離れ、授業で学習したものを実際に見たり、聞いたり、あるいは体験したりしてきたことは、印象に残り、学習の意欲を向上させます。校外学習や修学旅行から帰ってきたときの子どもの表情は、疲れた様子でしたが、満足もしているようでした。



普段の授業で学習すること、施設などを見学したり、話を聞いたりして学ぶこと、体験や経験から得ること、様々な場面で子どもたちはいろいろなことを吸収していきます。机の上だけの学習ではなく、様々な経験をさせ学びを深めていきたいと思えます。